

本年は辰(ふるえる)年、全国各地で大きな地震が頻発

辰(竜)年を迎えての本年元旦、震度7の能登沖大地震を皮切りに全国各地で既に震度5以上の大きな地震が23回も異常なことに発生しています。4月17日には愛媛・高知沖地震、4月5日には台湾での大地震と次々に起きているのです。

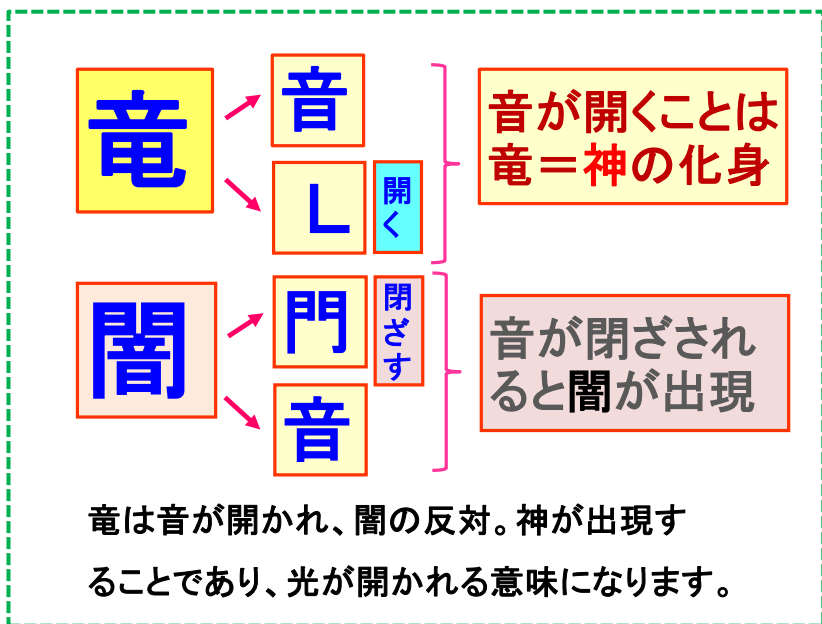
これらの気象の激動に伴うかのように、我が国の政治も経済も社会も大きく不穏な動きを起こしているようです。そして未だにワクチンも終息せず、人口削減計画をすすめるDS、WHO、厚労省は新型コロナを流行らせて、より強力なワクチンを強制的に接種させようと画策している情報もあるようです。

しかし、私たちは、これらの暗澹たる闇の動向は、時代が光に向かって展開する上で起きている表面的な動きであることを忘れてはなりません。

「竜」年の本年は闇から光への激動の年と読み解けます

それで辰年を光透波の字割で読み解いてみることにいたしました。「靈性に和す」の意味が秘められている「令和」の最初の「辰歳」が本年です。「辰」=「竜」の字であり、「竜」の字は「音」+「L」の合成文字。「L」には線を面に開く意味があるので「竜」歳の今年は「音が開く」時を迎えていることを意味しています。

「音が閉ざされている」文字が「門」構えの中に「音」が封じられている「闇」の字。ですから「音が開く」=「闇が開かれる」。すなわち「闇」から「光」へと一転する「光」の時代へ、何もかもが激しく揺れ動くことを意味しているのです。



「光の言波」で幸福を掴む覚醒の書



いよいよ6月 ヒカルランドより発売

また「音が開かれる」とは、音は言葉へ展開しますので「言葉の戸が開かれる」、「言戸(イウト) = 言答 → 「岩戸が開かれ」、人々の靈性がますます高まってゆくことを意味しています。

今日までの人類の三千年の足跡は、岩戸 = 言戸が閉ざされた「闇の時代」でした。そして人々は体主靈従の物・金・エゴに囚われて対立抗争、戦乱と混乱の歴史を辿ってきたのです。

その闇が令和の竜年によりやく終焉を迎え、いよいよ靈性主体の共存・調和の時代が開かれ、私たちは待望の光の時代を迎

ようとしているのです。

闇の勢力がガラガラと崩れるが、ポジティブに受け止めよう

具象的には今まで闇に隠れて世界の政治・経済・社会・情報・マスメディアを牛耳り、人類を搾取しコントロールし続け、近年ではコロナワクチンに象徴されるように人類の削減を謀り、人々を苦しめ続けてきた元凶である闇の勢力＝DSが、いよいよ崩壊してゆくようになるのです。

同時に世界の政治、経済、社会秩序が崩壊し大きな混乱が予想されるのですが、それらは大局観に立てば悲観することではなく、生みの苦しみであることを忘れてはならないということです。

人々が長い間、願い求めてきた光の世界、物心調和、共存共栄の時代が確実に開かれてゆくことは間違いのないことなのです。ですから私たちは表面上は厳しいことが起きても、何事があっても、何事が起きようとも、ポジティブに受け止めて宇宙のご意図に沿って、明るく希望を燃やし続けて前進してゆくことが求められているのです。

「闇」の言葉の戸を開く光透波の新著が発売されます

あらゆる創造物の中で神は人間だけに言葉をお与えになりました。「人間」は「人言」。言葉に至ると書いて「至言」、その「至言」→「始原」。そうです、言葉に至ることによって「始原のエネルギー」が発動するようになるのです。宇宙はそのように仕組みられていたということです。その至言への道が光透波への学びということなのです。

そのような天の摂理、天の動きに呼応するように、物・金・エゴに歪められてきた闇の言葉の戸を開く「光」の「透」明な「波」動＝コトハ＝光透波を世に伝える啓蒙書が、いよいよ6月に「光の理想境を理念とする出版社・ヒカルランド」から発売される予定です。

「日本語の言霊パワー、光透波エネルギー」と題した本書は闇から光の時代の道標(みちしるべ)として、音を開く＝言葉を開く、言戸＝岩戸＝言答開きの哲理＝光透波を紹介し、併せて光の言波の活用と実践のノウハウを伝えています。日本語の言霊、その奥に秘められたエネルギーに目覚めるところに、これからの人類の進むべき活路があることを詳述しています。

過去三千年の人類の歴史は暗黒の時代でした

冷静に時の流れを直視しますと、人類が過去3千年間わたって歩んできた時代は、歴史が雄弁に物語るように対立・抗争・弱肉強食の暗黒の夜の時代でした。

21世紀を迎え、アセンションの時代に入っているにも拘わらず、未だに殆どの人たちは物・金・エゴ中心の価値観、表現を換えれば物質中心の考え方に囚われて、目に見えない霊性面をないがしろに生きています。

そのため物心の不調和をきたし、人類は絶滅の凶器・原水爆やミサイル等の恐ろしい兵器を開発・拡大させ、さらに地球資源や広大な森林の伐採などの乱開発で環境を破壊し、大気や海洋や大地を汚染させ自身の生存を脅かすに至っているのです。

そして、ウクライナやパレスチナを始め世界の各地でいつ果てることなく戦争・紛争・対立を起し続けています。もし大国の指導者の錯誤で核のボタンが押されれば、人類は100%絶滅する危機に直面しているのです。

宗(醜)教、哲(鉄)学、科(禍)学では救われません

何故にこのように狂った時代を生み出しているのでしょうか、考えたことがあるでしょうか？確かに人類は自らの向上発展の為に様々な宗教・哲学・科学、さらに主義・思想、倫理道徳を生み出し、懸命

新装版「言霊・光透波の世界」 宿谷・磯部共著 **ヒカルランド** 全国有名書店で好評発売中
お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。
定 価 2000円 + 消費税 光透波の会・宿谷までお申し込みの方は消費税カット

に救いの道を掴もうと努力してきたことは事実でありましょう。しかしそれらの中に闇(エゴの心)が紛れ込み、宗教は醜教、哲学は鉄学(武器の意味)の一面を、そして科学は禍学の一面を宿していったのです。

今日、人類を導いている政治学・経済学・社会学・医学・倫理道德etcは、これらの宗教・哲学・科学をベースに生み出されており、それ故に何一つ解決の道を見い出すことが出来ない混乱状態に陥っているのです。

人類の救いの道は言葉の活用にあります

本書は拙著「光の言葉で原点回帰」でくのぼう出版の姉妹編であり、光の言波の活用、実践論でもあります。また読まれてお気づきになられると思いますが、一貫して流れる主張はこれからの人類の救いの道は言葉の活用。言葉→コトハ→「光透波」であることを広く伝えしています。

そして、これからの時代、人類が共存共生するキーワードが日本語であること、日本語は世界の言語の中で最も天のご意図・真理を読み解くことが出来る言葉であることを詳述しております。

日本語の言霊力は調和の心を生み出します

日本人の日本人たる所以の根幹は日本語にあるのです。母音中心の和の波動に満ちた日本語を使うことによって、人と人、人と自然、人と宇宙が共振共鳴して大和心が育まれてゆくからです。人類の救いの道は光の言波の波動を広げる以外に残されていません。

そしてそのベースとなる言語が古来から言霊の幸はふ国と言われてきている日本の国の言葉なのです。日本語の持つ世界的な役割に目覚め、私達は日本語の醸し出す調和の波動を広く大きく押し進めてゆくことが求められているのです。

言葉の乱れが波動の乱れ、波動の乱れが心の乱れに、心の乱れが世の乱れに繋がっているのですから、ウソ・デタラメ、戦略的な言葉、波動の荒い粗暴で破壊的な言葉を乱用している今日の狂った言葉文化を正すべく、光の言葉のエネルギーを発信し、その波紋を高く大きく広めてゆく必要性があるのです。

行き詰った人類は、原点回帰して再スタートする必要がある

これから巷で言われるトランプ革命、霊主体従のアセンションの時代に切り替わってゆくに従い、世界の政治・経済・社会・etc、全てにわたり崩れて行くことは必至と理解しております。その時、人々は必ずや「進むべき道が何処にあるのか？」救いの光を探し、求めるようになってゆきましょう。

ニッチもサッチもいなくなったときは、原点に回帰して再スタートする必要があるのです。その原点とは？「初めに言葉ありき・・・」と聖書に記されてありますように言葉にかかっていると考えられます。言葉→こころ→波動、波動の善し悪しによって人類の未来は決まってゆく・・・。

始めに言葉、初めに波動、始めに光透波が宇宙の真理でありますから、原点回帰の道は言葉ですから、そのようになることは必定のことなのです。

乞うご期待、「日本語の言霊、光透波エネルギー」

現在、作成が進行しています「日本語の言霊、光透波エネルギー」の新刊書は、光の時代を迎えるに相応しい密度の濃い内容になっています。「乞うご期待」必ずや読者諸兄に大きな糧(かて)をもたらすものになるものと、ご購入をお勧めする次第です。

また、今日、各地で開いています光透波セミナーは、闇の時代に閉ざされていた言葉を本来の光の



言葉へと転換させる言葉の講座でもあります。

ご関心のある方は万障繰り合わせて光透波セミナーにご参加くださり、これからの時代の進路を掴まれるよう、ご案内申し上げます。

文責 宿谷

5月 光透波セミナーのご案内

●光の言波・真理教室 (第154回 光透波セミナー)

- 日 時 5月27日(月) PM 1:30~PM4:45
●場 所 神明いきいきプラザ 集会室 A (4F) 東京都港区浜松町1-6-7
●演 題 「光透波とトップスピード」 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1)4分
●講 師 宿谷直晃 ●参加費 3,000円

●名古屋 命波学講座

- 日 時 5月14日(火) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第9回
●日 時 5月16日(木) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第9回
●日 時 5月22日(水) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第12回
●場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
●講 師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波学受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

●名古屋 光透波塾 (光透波と神との関り)

- 日 時 5月13日(月) AM 11:00~PM 1:30
●場 所 「ペポ」名古屋八事 日赤病院近く ●参加費 3,500縁
●演 題 入門講座⑦「神様のお話」 ●講 師 磯部賢一
●日 時 5月22日(水) AM 10:00~PM 1:00
●場 所 熱田神宮(集合は神宮会館前) ●参加費 3,000縁
●演 題 「熱田神宮参拝と、光透波お話し会」 ●講 師 磯部賢一
●日 時 5月31日(金) PM 1:00~PM 4:00
●場 所 安城市池浦町(会場詳細は磯部まで) ●参加費 3,500縁
●演 題 入門講座⑨「平和のお話」 ●講 師 磯部賢一

●光透波 Zoom講座

- 毎週金曜日 PM 9:00~PM11:00 「命波音50音暗号解読講座」①~④
● 5月18日(土) AM10:00~PM 0:00 「命のお話」
●講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000縁

※ 以上、お申し込み、お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●神戸 光透波 言霊セミナー

- 日 時 5月12日(日) PM 5:00~PM 7:00
●場 所 神戸市中央区 三宮生田神社南 バーNOEL
●演 題 「最新の言霊情報」 ●参加費 3000円
●講 師 林和也 ※ 講座の申し込み先 090-8580-3776 (林まで)

光透波	・ 實光透波研究会	名古屋市名東区香南1-103-8-201	堀尾君子	090-8499-5989
	・ 光透波塾	名古屋市熱田区旗屋2-16-4	磯部賢一	090-9199-0248
	・ 光の言, 真理教室	東京都品川区小山6-19-5	宿谷直晃	090-2447-2037
	・ 光透波言霊セミナー	兵庫県播磨町西野添2-5-12	林和也	090-8580-3776